

『顎関節症』の治療法について



2022.8
no.196

飯塚病院だより

飯塚病院だより

no. 196

2022年(令和4年)8月20日

編集・発行 飯塚病院 広報課

印刷 マツオ印刷株式会社

「顎関節症」について



顎関節症とは、耳のすぐ前にある顎関節の痛みや音、あごを動かす咀嚼筋そしやくきんの痛みを主な症状とする顎運動障害のことです。代表的な症状は、あごが痛む(顎関節痛・咀嚼筋痛)、口が開かない(開口障害)、あごを動かすと音がする(顎関節雑音)などがあり、硬いものが噛めない、大きな食べ物が食べにくい、あごの音が煩わしいといった症状が現れることがあります。顎関節症は直接生命に関わる病気ではありませんが、日常生活に支障を来しますし、精神衛生上も良くありません。かかりつけ歯科医師による標準的な治療や自己管理(セルフケア)により快方に向かうことがありますが、より専門的な治療が必要な場合もあります。

今回は、「顎関節症」の治療法について解説します。

監修 歯科口腔外科医師 石井広太郎

01 新任部長のご紹介(2022年5月1日就任)



外科統括部長
山下 洋市

これまで肝胆脾外科を中心に診療に携わって参りました。血管合併切除・再建を伴う拡大手術から、腹腔鏡・ロボット手術などの低侵襲手術まで幅広く対応していきたいと思っております。筑豊地区の外科医療の要として、「全ては患者さんのために」頑張りたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

02

飯塚病院公式LINEでは、医療に関するさまざまな情報をお届けしています。

友だち登録の手順

QRコードから友だち追加

- ① LINEアプリの「友だち追加」→ QRコード
- ② 下記のQRコードを撮影
- ③ 追加をタップで登録完了

ID検索から友だち追加

- ① LINEアプリの「友だち追加」→ 検索
- ② 「ID」を選択 → 「@qsu3427e」を入力
- ③ 追加をタップで登録完了

※登録いただいた方の氏名や画像などは、病院側からはわからないシステムです。

LINE公式アカウント

医療に関する「知っ得」情報を、LINEでお届け。



飯塚病院

03 産後2週間健診開始のお知らせ

飯塚病院の産科病棟では2022年5月より産後2週間健診を開始しました。産後は赤ちゃんとの新生活が始まり楽しい一方で、お母さんは心身ともに不安定になりやすい時期です。産後2週間健診では、助産師が約90分間、ゆつくりと時間をかけてお母さんの心と体の状況や授乳状況、赤ちゃんの発育状況の確認などを行い、産後1ヶ月健診までの期間を不安なく安全に過ごせる支援を行います。

産科病棟では「お母さんと赤ちゃんに優しく」をモットーに日々のケアに取り組んでいます。新型コロナウイルス感染症の感染対策で面会制限が実施されるなど、大変な状況ですがお母さんと赤ちゃんが健やかに、そしてお母さんご家族が自信を持って育児のスタートを迎えられるよう、今後も患者さんご家族に寄り添ったケアを提供いたします。

※産後2週間健診は飯塚病院でご出産された方が対象です。



飯塚病院

〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町3-83 Tel.0948-22-3800(代表)

QRコードから検索できます

ホームページ



医療者監修コラム
ピカラダ



LINE@



facebook



特集 『顎関節症』の治療法について

飯塚病院の歯科口腔外科では、専門的な顎関節症の治療を行っています。顎関節症の治療については、個々の患者さんの症状に合わせて最適な治療法を相談して決めることが大事です。

顎関節症の原因

顎関節症の原因は、悪い歯並び・あごの関節そのものが弱いなどの構造上のものから、歯ぎしり・くいしばりなどの噛み合わせの癖、猫背・頬杖・うつぶせ寝などの全身的な姿勢、顔面打撲・事故による外傷、精神的なストレスなど非常に多岐にわたります。

顎関節症の症状

顎関節症の症状は、以下のものがあげられます。

- ① 顎関節痛・咀嚼筋痛……あごが痛い
あごが疲れる
- ② 開口障害・顎運動異常……口が開きづらい
- ③ 顎関節雑音……あごを動かすと音がする
違和感がある

顎関節への負荷を和らげる目的で使用します。咀嚼筋痛以外の病状には効果は限定的で、逆の効果や噛み合わせに影響が出る場合もありますので使用には十分注意が必要です。

スプリントによって上下の噛み合わせが均等に接するようにします



外科的治療

関節円板（骨と骨の間の軟骨様のクッション）のズレやあごの骨の変形があり、保存的治療を行っても、あごの痛みや口の開けづらさが改善しない場合には外科的治療を考えます。当院ではMRI検査やCT検査を行い、関節円板や骨の状態を確認し、関節に水がたまっていない場合は水を抜く治療（パンピングおよび関節腔洗浄療法）を行っています。

関節円板を元に戻すことはできませんので、治療後に開口訓練（マニピュレーション療法）を行い、下顎の可動性を回復させるリハビリやセルフケアの指導を行います。しかし、炎症が強かったり、関節組織の癒着があったり、骨の変形が強い場合には、リハビリの効果を得られにくく、手術が必要となる場合もあります。手術は、関節鏡視下手術、関節開放手術を行います。

気になる症状はありませんか？
その症状は『顎関節症』かも…

音がする、違和感がある

- ・口の開閉時に音がする
- ・噛み合わせに違和感がある
- ・顔にゆがみが出ている



あごが痛い

- ・あごが思い通りに動かない
- ・あごの周辺がいつも痛い
- ・口の開閉で痛みがある



口を開けられない

- ・大きく口を開けられない
- ・人差し指から薬指までの3本分がはいるところまで口が開けられない



あごが疲れる

- ・食べ物が噛みにくい
- ・食事をしているとあごがだるい
- ・話しているとあごが疲れる



顎関節症の治療

保存的治療と外科的治療の2つに分けられます。保存的治療はセルフケア／理学療法／薬物療法／スプリント療法（マウスピース）などがあります。外科的治療には、パンピング・マニピュレーション／関節腔洗浄療法／手術（関節鏡視下／関節開放）などがあります。

保存的治療

理学療法には、物理療法（手指による筋肉マッサージ、ホットパック、低周波治療など）と運動療法（ストレッチ、下顎可動化訓練など）があります。
薬物療法は、顎関節や咀嚼筋の痛みに対して、消炎鎮痛薬を使用します。基本的には決まった時間・期間服用し、症状に応じて薬の種類や服用方法を調整します。
スプリント（マウスピース）療法は、睡眠時の歯ぎしりやくいしばりに対する筋の緊張や

ワンポイントアドバイス

あごの関節にカクカクやジャリジャリといった音が鳴っている、もしくは過去に雑音があったが、鳴らなくなった後に口が開けにくくなったという症状をお持ちの方は、関節円板に異常がある可能性が高く、MRI検査による診断が必要です。当院への受診をご検討ください。

※口が開かない原因は他の疾患も考えられます。特に指1本しか開かない場合は重篤な疾患による症状の可能性もありますので、お早めに医療機関へご相談ください。

最後に…

歯科口腔外科では、力を注いできた顎関節疾患への治療が認められ、2022年1月1日付けで『日本顎関節学会研修施設』に認定されました。顎関節症は身近にある疾患です。今後も顎関節疾患でお困りの患者さんのお力になれるよう、なお一層の研鑽を積んでまいります。

関節腔洗浄療法

目 耳

耳の前にある顎関節部に針を2本刺し生理食塩水で関節腔を洗浄する

マニピュレーション療法

関節腔洗浄後、開口訓練を行う

関節鏡視下手術

電気メスによる炎症部位の焼灼

炎症が強く、充血した関節表面

正常な関節表面

